

令和元年度 1月

清瀬市立清瀬中学校 1月7日



# 清中だより

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

【電話】042-493-6311

【所在地】〒204-0003 東京都清瀬市中里 5-624

新年に際して

校長

令和2年がスタートしました。2020年の幕開けです。

3年生は未来に向かって大きく羽ばたく年、2年生は最上級生として伝統を受け継ぐ年、1年生は後輩を迎えて学校の核とある年がやってきました。

今年はどうな年なのでしょう。言うまでもなく「東京2020オリンピック・パラリンピック」の年です。前回の東京大会は1964年。私はまだ2歳でしたから、残念ながら何も覚えていません。記録映画などを見て「そんなことがあったのか」と思うのみで実感などあろうはずありません。しかし、今中学生である生徒の皆さんは、この歴史的な年にあたり、多くのことを吸収し学ぶことができると思います。それが実にうらやましい。いろいろなものやことを見て聞いて是非感じ取ってください。

また広く社会に目を向けてみますと、オリンピック・パラリンピックの他にも様々な出来事が私たちに待ち受けているようです。ちょっと調べただけでも、例えば、アメリカ合衆国大統領選挙あり、小惑星探査機「はやぶさ2」の地球帰還あり。一方過去から現在に目を転じれば、今年には終戦から75周年。マイクロソフト・ウィンドウズ発売35周年。任天堂「スーパーファミコン」発売30周年。日本人による初の宇宙飛行から30年（秋山豊寛さん）。ちなみにマゼランが南アメリカ最南端の海峡（マゼラン海峡）を通過し太平洋に到達してから今年で500年だそうです。

大きく変化する社会にあって、これからの社会を生き抜く子供たちに我々大人は何を授けることができるのでしょうか。前回の東京大会のときのような昭和の時代でしたら右肩上がりの経済成長社会の下、容易に予見できた未来も、平成の時代ともなるとそうはいきませんでした。ましてや時代は令和です。予測不可能な社会にあって、まさに子供たち自身が自分で判断し、主体的に未来を切り開いて行かねばなりません。そのような力を我々大人は子供たちに身に付けさせなければならない時代となったのだと思います。

自然災害など、何かと暗いニュースが多い昨年でしたが、新年に際し、新たな気持ちで子供たちの前途を見つめ、一人一人の幸せを育てまいりたいと考えています。

# 清中生の活躍

## ●「清瀬の100冊」読書感想文コンテスト

教育長賞 1年B組

「風が吹くとき」を読んで

## ●第11回東京駅伝清瀬市代表

3回の選考会を突破し、以下の10名の生徒が参加します。2月2日(日)にアミノバイタルフィールド(味の素スタジアム前)にて走ります。スタートは、女子10時、男子13時です。

男子 2年A組

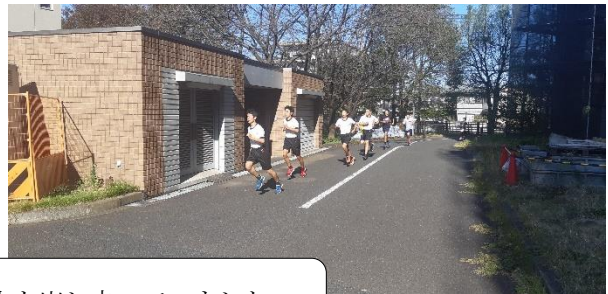
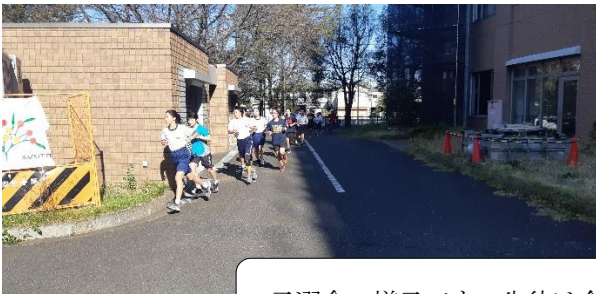
2年B組

2年C組

女子 2年A組

2年B組

2年C組



予選会の様子です。生徒は全力を出し走っていました。



### 【お願い】

清瀬市メール一斉配信の登録のお願いです。1月6日現在、清瀬中学校の保護者の登録率は87.6%です。これから、インフルエンザが流行る時期を迎えます。昨年は6回、インフルエンザについてのメール配信をしました。未登録の方は、この機会にぜひご登録ください。登録手順の書かれた用紙は副校長がもっています。